

◆法定後見制度の概要

| | 後見 | 保佐 | 補助 |
|--------------|--|-----------------------------|---------------------------------------|
| 対象 | 判断能力が欠けているのが通常の状態の者 | 判断能力が著しく不十分な者 | 判断能力が不十分な者 |
| 審判の開始 申立人 | 本人，配偶者，4親等内の親族，他の類型の法定後見人，法定後見監督人，検察官等 市町村長，任意後見受任者，任意後見人，任意後見監督人 | | |
| 本人の同意 | 不要 | | 必要 |
| 精神鑑定 | 原則必要 | | 不要 |
| 単独でできる 行為 | 日常生活に関する法律行為，婚姻などの身分行為 | | |
| | — | 同意権の対象以外の法律行為 | |
| 代理権 | すべての法律行為 | 申立ての範囲内で家庭裁判所が審判で定める特定の法律行為 | |
| 追加手続 | なし | 代理権付与の審判 本人の同意 | |
| 同意権 | — | 民法第13条1項で定められる行為 | 申立ての範囲内で家庭裁判所が定める特定の行為（民法13条1項の行為の一部） |
| 追加手続 | — | なし | 同意権付与の審判 本人の同意 |
| 取消権 | 単独でできる行為以外のすべての法律行為 | 同意権の対象となる行為が同意なく行われたとき | |
| 取消権者 | 本人※，成年後見人 ※本人の意思能力の有無にかかわらず取消することができる | 本人，保佐人 | 本人，補助人 |